
第 44 回 神 戸 港 港 湾 審 議 会

議 事 録

第44回神戸港湾審議会議事録

1. 会議の日時及び場所

- (1) 日時 平成29年1月30日(月) 午前10時01分開会
(2) 場所 神戸市役所1号館14階 AV1会議室

2. 出席委員の氏名

(1) 学識経験者

宮下 國生	井上 欣三
川島 毅	黒田 勝彦
金子 彰	今西 珠美
岩井 珠恵	石橋 伸子
岩佐 光一朗	関 澄夫

(2) 市会議員

松本 のり子

(3) 港湾関係者

植村 武雄
長田 庄太郎
伊藤 隆夫 (代理 愛甲 勉)
内藤 忠顕 (代理 堤 義晴)
佐伯 邦治
若松 康裕
鴨頭 明人
吉岡 幸治 (代理 高島 弘司)

(4) 関係行政機関の職員

荒木 一聡 (代理 濱 浩二)
池田 豊人 (代理 小野 正博)
近藤 悦広
秋田 務 (代理 川路 勉)
高木 隆 (代理 山下 政廣)

以上、出席委員 24名

欠席委員 12名

3. 議事の経過概要及びその結果

(1) 委員の出席状況報告

委員総数 36 名中、出席委員 24 名であり、本会議は有効に成立していることを報告

(2) 開 会 午前 10 時 01 分

(3) 委員の紹介

(4) 局長挨拶

(5) 議事録署名人指名

会長が議事録署名人として、今西珠美委員と若松康裕委員を指名

(6) 審議事項

神戸港港湾計画の一部変更について

山本技術担当部長から説明

(会議資料 1 神戸港港湾計画の一部変更について (諮問) (写))

(会議資料 1 (1) 神戸港港湾計画書 (案) 一部変更)

(会議資料 1 (2) 神戸港港湾計画資料 (案) 一部変更)

[質疑等要旨]

(委員) 東日本大震災以降、津波が橋などの土木構造物に与える影響について、今、国が基準の改定に向けて作業中だと聞いている。構造物が出来上がった時点で基準が新しく改定されたら、新たな耐震補強をしていかなければいけない。今でも全体事業費が 5000 億円と言われているが、造った後で、また耐震改修するとさらなる金額が発生する。だから、国の方から新しい知見が明らかにされた時点でこれを進めても遅くはないと思うがいかがか。

(事務局) 構造物は、その段階の最終の知見で当然設計される。また、耐震基準の見直しがあった際には、必ずそれに合わせて耐震補強の必要性の検討を行っていく。

(委員) 昨年度の議会で、今、外航船がどんどん大型化していったクルーズ船が入ってくる中で、大阪湾岸道路の橋があるために大きなクルーズ船が入ってこられないのではないかと聞いたとき、橋を高くして造ることを国に言うと言っていたが、今の時点でどうなっているのか。

(事務局) 都市計画決定当時に想定していた船より、委員の御指摘のようになりかなり大きな船が入ってきており、我々としては、事業者である国に働きかけをして、この桁下空間を船舶航行の支障にならないよう、上げてほしいとお願いをしていたところである。

その結果、昨年 3 月の事業化の折に、国のほうから桁下空間を最新の高さに上げていただくということを決めていただき、それを踏まえて昨年 5 月の港湾審議会において、橋梁の下の航路幅と桁下高を設定したところである。

(委員) 国が最終の新しい知見を出してからでも私は遅くないということ意見を意見として申し上げる。

(委員) 委員の御指摘の点について、国のほうの立場から少し説明させていただきたい。

今回の港湾計画について、この臨港道路については「神戸港と広域背後圏とのアクセス性向上及び神戸港内における交通の円滑化により港湾の国際競争力強化を図る」ということを目的としている。今回の港湾計画変更の臨港道路の位置付けに対しては、こうした目的に一致するものであり、今後の耐震性の強化という話とは直結するものではなく、この必要性というのはいくらゆるぎないものというふうに考えている。

御指摘のような話については、事務局から回答があったように、設計の段階、あるいは事

業実施の段階において、最新の知見をもとに実施してまいりたいと考えているので、意見としてお答えさせていただく。

以上の審議の結果、1名の委員から原案反対の表意があり、採決を行った結果、賛成多数により原案を可決した。

(7) 専門部会報告

事務局から第26回および第27回の計画部会議決事項の報告

- ・平成28年5月19日に開催された第26回計画部会議決事項の報告
 - (会議資料2 第26回計画部会審議事項(平成28年5月)の概要)
 - (会議資料2(1)神戸港港湾計画の軽易な変更について(諮問)(写))
 - (会議資料2(2)神戸港港湾計画書-軽易な変更-(平成28年5月))
- ・平成28年12月1日に開催された第27回計画部会議決事項の報告
 - (会議資料3 第27回計画部会審議事項(平成28年12月)の概要)
 - (会議資料3(1)神戸港港湾計画の軽易な変更について(諮問)(写))
 - (会議資料3(2)神戸港港湾計画書-軽易な変更-(平成28年12月))
 - (会議資料3(3)臨港地区の変更について(諮問)(写))
 - (会議資料3(4)臨港地区の変更について)

宮下國生委員から第36回環境整備負担金部会議決事項の報告

- ・平成28年12月16日に開催された第36回環境整備負担金部会議決事項の報告
 - (会議資料4 港湾環境整備負担金に関する負担対象工事の指定について(諮問)(写))
 - (会議資料4(1)神戸市港湾環境整備負担金条例・同施行規則)

(8) その他

神戸港の将来構想の検討状況について、山本技術担当部長から説明
神戸港開港150年事業のPRについて、事務局より案内

(9) 閉会 午前10時43分

上記議事録は議事の内容を正確に記録したものであることを証明する。

平成 29 年 3 月 10 日

会長 黒田勝彦



委員 今西珠美



委員 若松康裕

